

貴陽石(マイナスイオン遠赤パウダー)

貴陽石は、約 6500 万年前の鉱床から、自然界のエネルギーを一点に凝集した特殊鉱石で、マイナスイオンの発生が日本でテラヘルツ波の発生に優れ、酸化還元力で水の改質に優れています。

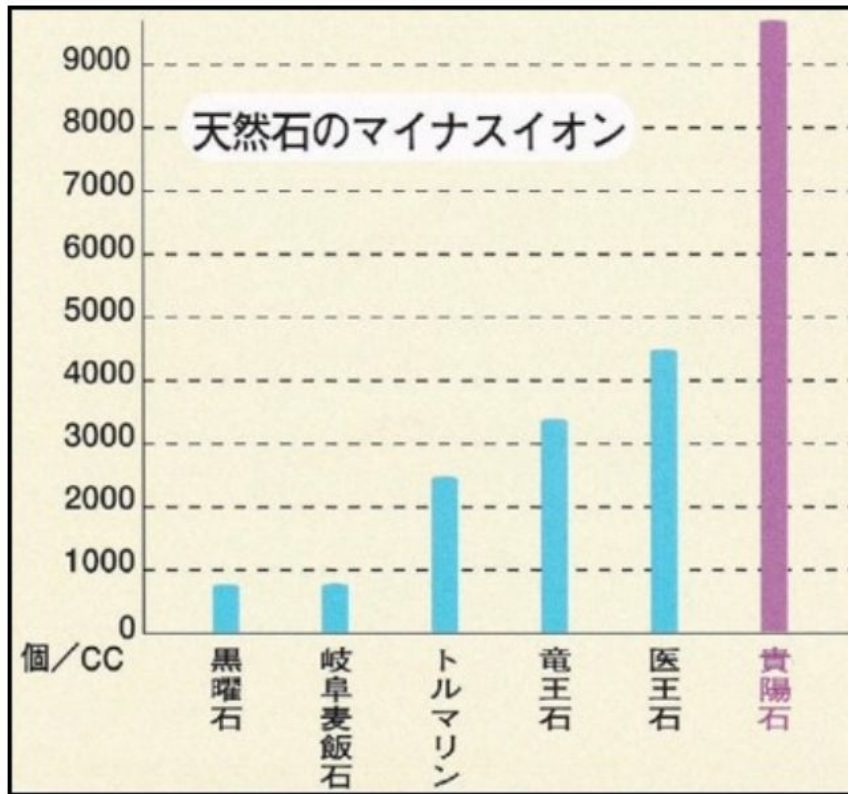
日本酒の酒蔵 60 社他、有名蒲鉾店他水質改善に多くの実績。アトピー性皮膚炎への効果も多くの実績。今回、HOT ガードインテリアの素材として内装塗料に使用することで室内環境を「断熱効果」「消臭・抗菌効果」「抗酸化効果」でクリーンで快適な健康空間を作ります。



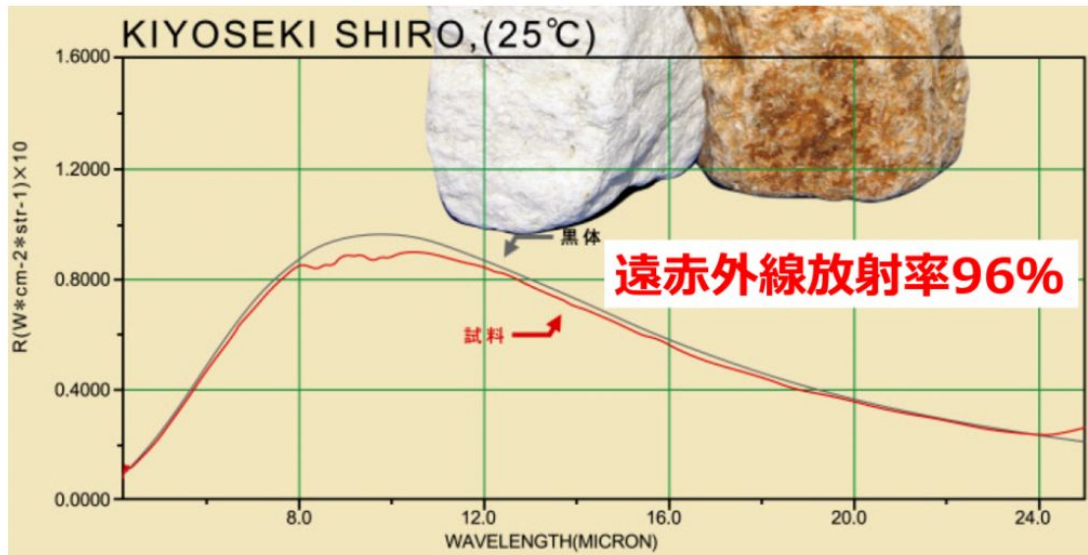
①、マイナスイオン発生、NO, 1・遠赤外線放射率、NO,2

	鉱石名	遠赤外線放射率 (%)	マイナスイオン (個/cc)	その他特徴
1	角閃石	98%	1732	・酸化還元電位24H後、461mvダウン ・微弱磁気エネルギー298,000
2	貴陽石 (白色)	96%	9451	・酸化還元電位24H後、320mvダウン
3	溶岩 (山梨)	96%	1341	
4	麦飯石 (中国南京/岐阜県)	96%/87%	625/758	
5	黄土 (韓国)	95%	2946	
6	天照石	94%	5308	
7	備長炭 (紀州/中国産)	93%/82%	8348/1748	
8	貴陽石 (赤色)	92%	24140	
9	トルマリン (ブラジル)	88%	2485	微弱磁気エネルギー15900
10	貴幸石	87%	2274	
11	医王石	86%	4434	
12	医王石	86%	4434	
13	紫水晶/アメジスト	81%	2152	

マイナスイオン発生量、鉱石No,1



部屋の温度を常に一定・恒温・省エネ効果



室内空間の上部と下部の温度ムラを解消、部屋中一定の温度を保持。
空調負荷軽減になり、省エネ効果も抜群。

夏は涼しく、冬は暖かい。

②、抗酸化効果



※体内の 60%は水、室内の湿度 50%前後も水、これらの水が、酸性に傾いていると酸化しやすく、疲れやすいのに対し、上記の抗酸化機能により酸性をアルカリ性へ還元、室内空気の清浄化とともに、体の抗酸化により健康促進になります。

酸化還元電位 (ORP) 測定結果		
測定装置 : 電気化学計器株式会社製 HP11-110型 pH計+ORP電極		
測定温度 : 水温(19℃)		
測定結果: 10g/500ml 12時間浸漬および24時間浸漬の上澄み液		測定日時(2002年11月7日)
試料水	貴陽石・赤パウダー1.5 酸化還元電位(ORP,mV)	貴陽石・白パウダー1.5 酸化還元電位(ORP,mV)
コントロール(武蔵野市水道水)		
浸漬なし 0時間	+670mV	+670mV
浸漬 12時間後	+390mV	+390mV
ORPの差 (12時間後)	280mV	280mV
浸漬 24時間後	+380mV	+350mV
ORPの差 (24時間後)	290mV	320mV
コメント 貴陽石・赤パウダー1.5と白パウダー1.5を12時間浸漬した場合と24時間浸漬した場合の酸化還元電位(ORP)は、コントロール水に比較して280mV~320mV低下したが、ほとんど差は出なかった。		
ORP=Oxidation Reduction Potential= 酸化還元電位		

酸化還元電位が低下します。

※約 24 時間で「貴陽石」を入れた水がアルカリへ変化し、水道水が良質な天然水と同等の数値に変化=**マイナスの酸化還元電位を有していることを証明。=抗酸化効果。**

一般的な水道水では ORP 値が約 630 前後。
それを 24 時間後に 350 まで減少**-280 ダウン。**

SOSA 測定結果

測定装置 : 日本電子株式会社製 JES-RE-IX 型 ESR(電子スピン共鳴)装置

測定温度 : 23℃

測定結果 50g/500ml 時間浸漬

測定日時(2001年4月11日)

試料水	SOSA(Units)	規格化値
コントロール(武蔵野市水道水)	9.30Units	0.930
貴陽石・白セラミックボール	11.24Units	1.124
差	+1.94Units	+0.194

コメント

貴陽石の白セラミックボール50gを500mlの水道水に1時間浸漬させた結果、SOSAは、コントロールの水に比較して19.4%向上した。

SOSA = Superoxide Scavenging Activity =スーパーオキシド消去活性

酵素活性が向上します。

貴陽石セラミックボールを入れた水は**活性酸素を除去する酵素=SOSA が 19.4%向上**します。

体内の酵素を活性化します。

界面活性力実験結果

測定装置 : 日本電子株式会社製 JNM-EX400 型 FT-NMR(フーリエ変換型核磁気共鳴)装置

測定核 : ¹H(水素原子核)

測定周波数 : 400MHz

測定温度 : 室温(21.7℃)

測定結果 50g/500ml 1時間浸漬

測定日時(2001年4月4日)

試料水	水に溶け込んだサラダ油の量(mMol)	規格化値
コントロール(武蔵野市水道水)	32.6(5.15mMol)	1.00
貴陽石・白セラミックボール?	65.6(10.4 mMol)	2.01
差	+33.0(+5.21mMol)	+1.01

コメント

貴陽石の白セラミックボール50gを500mlの水道水中に1時間浸漬させた結果、界面活性力は、2.01倍(+101%)と大きく向上した。

¹H-NMR法 = 水素原子核の磁気共鳴法

界面活性力が向上します。

貴陽石セラミックボールを入れた水は、2倍のサラダ油を溶かし込みました。

体内の脂肪組織にたまった物質を溶かしだして排出する力が増します。

●貴陽石・貴陽石セラミックの性質

自然の宝庫、尾瀬高原に継がる群馬県片品村の御座入山鉱山のみで採取できる貴陽石は、ケイ酸アルミニウムを主成分とする特殊な希少鉱石で、学術名では「交代性閃長石」と呼ばれています。

この石の特種な機能性は他には類を見ないと学術的・物理学的に注目されています。



▲御座入山採取現場



▲貴陽石(赤)原石



▲貴陽石(白)原石

●貴陽石の機能性

- 1 驚異的なマイナスイオンの生成能力
- 2 他に類の見ない遠赤外線放射強度
- 3 貴陽石浸出水の酸化還元電位の低下
- 4 貴陽石浸出水のクラスターの極小化
- 5 貴陽石浸出水・油の界面活性能力の向上
- 6 優れた活性酸素消去能力

■マイナスイオン測定値

	貴陽石(白)	貴陽石(赤)
弱振動	1,296cc/個	8,940cc/個
強振動	7,580cc/個	24,140cc/個

■赤外線放射率のFTIR測定 設定温度25°C

	貴陽石(白)	貴陽石(赤)
放射率Ave	96%	92%

東京大学大学院工学博士 山野井昇先生の講演より

貴陽石セラミックは、貴陽石（赤）原石と同（白）原石をミックスした粉体を 1200°C の高温でタイル形状に焼成したものです。

高温で焼成しても原石の組成は変わりません。原石（赤）からは高いマイナスイオンの生成能力、原石（白）からは強い遠赤外線放射強度の二つの機能を併せ持っています。

●天然石や炭の遠赤外線放射率、マイナスイオン実測値

■平成12年3月9日測定

試材	産地	遠赤外線放射率 平均(%)	マイナスイオン 最大(個/cc)
トルマリン	ブラジル	88	2,485
医王石	富山	86	4,434
貴陽石	群馬	96	9,451
ホルンヘルス	宮崎	94	5,308
隕石	鳥取	-	3,679
黒曜石	長野	-	753
麦飯石	岐阜	87	758
麦飯石	中国南京	96	625
御影石	-	-	771
貴幸石	-	87	2,274
竜王石	岐阜	-	3,424
明光石	岡山	-	792
花崗岩	-	-	479
角閃石	-	98	1,732
黄土	韓国	95	2,946
溶岩	山梨	96	1,341
絹雲母	韓国	88	4,278
紫水晶	韓国	81	2,152
紫水晶	ブラジル	85	2,625
紅水晶	-	64	1,259
生光石	韓国	86	2,295
備長炭	紀州	93	8,348
備長炭	中国	82	1,748
竹炭	韓国	85	2,039
海藻炭	三陸	91	1,695

- 1.マイナスイオンは粉碎品の振動による数値を示しています。
- 2.産地により数値が異なりますので、ご注意ください。